

国際化施策



遠藤 英樹 議員

Q 市内の国際化に向けた施策の推進は、市民会議で意見を聞いていく

国際化は待ったなしの課題ですね

議員 先日、議会の代表として友好都市である中国開封市に訪問したが、地方自治体である本市が国際化することの重要性を強く感じ、地方自治体や市民、企業のレベルでは交流と理解を深める必要があると考える。今後の本市の国際化に向けた施策の推進として以下提案する。

①一般財団法人自治体国際化協会（クレア）の国際化支援事業を活用してはどうか②職員の国際化の研修を行うべきではないか③ビジネスのグローバル化を受け、市内企業の海外進出の支援をするべきではないか④開封市との書道・ボートでの国際大会の開催等交流とシティプロモーションにつなげてみては⑤市内在住外国人の増加を見据え、外国人シェアハウス等、市内での市民交流を積極的に

うべきではないか。

市民生活部長 ①友好都市交流等で過去に活用実績があるが、今後は連携が大切と考える②関係部局とも研究していく③クレアの助言を受けながら研究する④書道は開封市と実施手法の調整を図るが、ボートについては現状では親善交流等を研究する⑤多文化共生推進計画を策定する市民会議で意見を聞いていく。

議員 理解と交流の視点を踏まえ、さまざまな施策を実行していったほしい。

▼多文化交流ひろば「華道を楽しもう」
(提供：(公財) 戸田市国際交流協会)



来年度予算編成



花井 伸子 議員

Q 市民の暮らしをどうとらえているか
A 所得は緩やかに増加している

議員 日本共産党戸田市議団が行った市政アンケートでは、半数が「生活がきびしい」と回答。来年度の予算編成方針を立てる上で日本経済と市民の暮らしをどうとらえているか。戸田市の財政力指数は埼玉県で1位と豊かだが、財政の現状認識は。来年度歳入の見込みと消費税10%増税の影響は。市民要望、市長公約をどう生かすか。

配分を実施している。

中高層建築物等に係る紛争への対処は

議員 中高層建築物等の建築に係る紛争の防止と調整に関する条例の調整委員会の実績は。工事着工後の施工に起因した地盤沈下・ひび、振動等について、委員会への申し出は可能か。

都市整備部長 調整委員会は昨年2度2件。金銭補償等案件は、調整の対象としていないが、騒音振動等については工事着工後も申し出が可能である。

財務部長 景気は穏やかに回復し、雇用情勢は着実に改善するとともに、所得も緩やかに増加しているが、本市の財政は厳しい状況が続くものと考え。消費税増税の影響は現時点においては分からない。市長公約でもある9の施策を重点分野に位置付け、中長期的視点で市民ニーズに柔軟に応える。



▼市内の実際の工事現場

自転車通行空間

矢澤 青河 議員

Q 美笹など西側は未整備。今後の整備予定は
A 今年度、北大通り笹目地区を予定

議員 平成30年6月、自転車活用推進計画が閣議決定された。自転車事故が多い戸田市だが、いまだ美笹地区など西側地域は自転車通行空間が未整備。今後の整備予定と関係機関との連携は。

都市整備部長 西側の整備は今年度、北大通りのドイト前から笹目地区へ整備を予定。今後も延伸する。国道298号や県道新倉蔵線は要望等を行い整備された。

議員 民間参入も増え、急速に普及するシェアサイクルの状況は。
総務部長 8月に民間事業者と包括協定を締結したことを契機に、現在、ステーションが市内に6カ所設置されている。

議員 他分野にわたる自転車施策推進には、自転車活用推進計画策定も一つの考え。引き続き自転車活用の推進を。

第3子以降給食費減免は
議員 市長公約でもある第3子以



降の給食費の減免の進め方は。
教育部長 財源確保も考慮し、早ければ来年度実施を検討。

議員 具体的にどのような制度か。
教育部長 対象は19歳未満を第1子として第3子以降の市立小学生。補助額は給食費の半額で一人当たり年間約2万円。試算では推定約千人が対象で、約2千万円の予算が必要。制度周知は、学校からの保護者向け通知文、ホームページ、市広報への掲載などを考えている。

屋内プール

熊木 照明 議員

Q 土俵やトレーニング室等に再利用できないか
A 大規模改修工事の設計の中で検討

議員 平成27年2月のスポーツセンター屋内プール棟の天井材落下事故後、利用休止となっていたが、請負契約が議決されプール再整備に向け動き出した。魅力的で使いやすい施設の完成に向け着実に工事を進めてほしいが、改修工事の実施工程について伺う。

市民生活部長 平成30年10月より着工し、既存の屋外プールの解体、既存杭の引き抜き等、順調に進み、32年4月開設を目指している。

議員 屋内プール棟は事故以来放棄された状態であるが、可能であれば土俵やトレーニング室、更衣室などに再利用できないか。また、解体であれば駐車場などに考えられないか。

市民生活部長 平成34年度から2カ年を工期として実施する大規模改修工事の設計に係る基本計画策定の中で検討していく。
議員 他の施設の中でも、特に剣道場や柔道場が経年劣化により大



▲自転車道路網の整備

規模改修を待たずに修繕の必要がある。

市民生活部長 各施設の状況から、大規模改修に先駆けて必要性のあると思われるものは速やかに改修を進める。

信号機の設置を

議員 朝夕の通勤通学時、非常に危険である市役所通りセブン・イレブン前交差点に信号機の設置を。
市民生活部長 設置条件が合わず難しいが、警察と協議を続ける。



▲閉鎖中の屋内プール棟